

日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、平成 26 年 3 月 31 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

平成 26 年 6 月 1 日

日野町長 藤 澤 直 広

財 政 事 情

(水道事業会計)

平成26年6月
日 野 町

平成25年度下半期(10月～3月)水道事業報告書

1. 概況

(1) 受水状況

当町の水道事業は、県が運営する湖南水道用水供給事業により、水道水を賄っています。

平成25年度下半期の受水状況は右表のとおりであり、1日平均受水量は7,314.6m³で、昨年同期と比べて日量147.0m³(2.1%)の増となりました。

湖南水道用水供給事業からの受水状況

	平成25年度	平成24年度	比較増減
10月	240,913	226,576	14,337
11月	218,567	214,445	4,122
12月	224,639	221,709	2,930
1月	225,294	222,137	3,157
2月	206,745	199,760	6,985
3月	215,101	219,883	△4,782
計	1,331,259	1,304,510	26,749
日数	182	182	0
日量	7,314.6	7,167.6	147.0

(単位:m³)

(2) 有収水量

平成25年度下半期の給水状況は、給水人口21,025人(H26.3.31現在)前年度より23人増加し、1日平均有収水量6,108.7m³となり、昨年同期と比べて日量3.6m³の増となっています。(1日1人当たりの有収水量は291ℓ)

平成25年度末における使用給水栓数は、昨年より31栓増加し7,570栓となっています。平成25年度の新規開栓数は134栓ありました。その内、三団地拡張にかかる新規開栓数は79栓となっています。

調定有収水量の比較増減

	平成25年度	平成24年度	比較増減
10月	178,872	178,618	254
11月	185,361	203,563	△18,202
12月	159,429	164,256	△4,827
1月	201,975	200,982	993
2月	176,189	170,655	5,534
3月	209,961	193,058	16,903
計	1,111,787	1,111,132	655
日数	182	182	0
日量	6,108.7	6,105.1	3.6

(単位:m³)

(3) 建設改良事業の状況

平成25年度の建設改良事業は、三団地水道整備のため五月台配水管布設工事、椿野台の舗装復旧工事を行いました。また、主要幹線配水管の布施替工事のための設計業務委託や、上水道管理システム(中央監視装置)の更新を実施しました。

(4) 経理の状況

ア、予算の補正の状況

収益的収支では、受託給水工事収益の減額と、公営企業会計制度改正対応の増額補正をしました。費用については、人件費と受託工事費の減額と、減価償却費と消費税の増額補正をしています。

資本的収支では、配水管布設工事等の建設改良事業の精査に伴い、企業債・工事負担金、固定資産購入費・配水設備改良費をそれぞれ減額しました。

イ、予算の執行状況

平成25年度の予算執行状況は、次のとおりです。予算執行状況(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

● 収益的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
水道事業収益	583,498,000	0	△3,743,000	579,755,000	586,662,515	101.2
営業収益	580,606,000	0	△5,000,000	575,606,000	582,260,975	101.2
営業外収益	2,892,000	0	1,257,000	4,149,000	4,401,540	106.1
特別利益	0	0	0	0	0	0.0
水道事業費用	571,819,000	0	△12,983,000	558,836,000	540,942,049	96.8
営業費用	545,039,000	0	△16,183,000	528,856,000	510,533,652	96.5
営業外費用	25,780,000	0	3,200,000	28,980,000	30,408,397	104.9
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0.0

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

業務状況報告書

●資本的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	繰越額による財源 充当額及び繰越額	補正予算額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
資本的収入	184,328,000	0	△ 76,739,000	107,589,000	86,005,510	79.9
国庫補助金	0	0	0	0	0	-
県補助金	0	0	0	0	0	-
出資金	5,652,000	0	0	5,652,000	5,652,000	100.0
企業債	125,000,000	0	△ 67,000,000	58,000,000	32,000,000	55.2
工事負担金	53,676,000	0	△ 9,739,000	43,937,000	48,353,510	110.1
資本的支出	298,720,000	0	△ 80,505,000	218,215,000	187,010,010	85.7
建設改良費	239,096,000	0	△ 113,600,000	125,496,000	96,836,712	77.2
企業債償還金	59,624,000	0	33,095,000	92,719,000	90,173,298	97.3

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

※ 予算額および執行額は、消費税額を含んでいます。

ウ、決算の状況

① 損益収支

水道事業収入の大部分を占める給水収益は、前年度と比較して39,696,380円減となりました。開栓数としては、三団地拡張工事の最終段階となる五月台の新規加入者分が増加していますが、25年度は、水道料金改定による基本料金の減額が影響したため、前年度と比較すると約7%の減となりました。

また、今年度は総務省の高料金対策の対象とならなかったことから、補助金収入が大幅な減額となり、総事業収入は前年度と比較して10.4%減少し、559,263,276円となりました。

営業費用は、漏水修理委託料が増加していますが、配水及び給水費と総係費が減少したことで、営業費用総額で4.7%の減額となりました。営業外費用においては、企業債利息が前年度と比較して減額となり、総額で1.9%減額となりました。

費用総額は、前年度と比較して4.6%減少し、516,591,866円となりました。

この結果、平成25年度は42,671,410円の経常利益となり、累積欠損金は185,840,163円となりました。

●比較損益計算書

(単位:円)

科目	平成25年度 決算額(A)	平成24年度 決算額(B)	比較増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)%
水道事業収益	559,263,276	624,337,334	△ 65,074,058	89.6
営業収益	554,861,391	595,599,324	△ 40,737,933	93.2
営業外収益	4,401,885	28,738,010	△ 24,336,125	15.3
特別利益	0	0	0	-
水道事業費用	516,591,866	541,387,985	△ 24,796,119	95.4
営業費用	495,105,461	519,478,954	△ 24,373,493	95.3
営業外費用	21,486,405	21,909,031	△ 422,626	98.1
当年度純利益(損失)	42,671,410	82,949,349	△ 40,277,939	51.4

※損益計算書は消費税抜きの額です。

② 財務状況

平成25年度末の総資産は、前年度より68,262,907円増加し、4,364,817,778円となりました。これに対し負債は23,197,449円増加し、173,605,404円に、資本は45,065,458円増加し4,191,212,374円となりました。

●比較貸借対照表

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科目	平成25年度 決算額	平成24年度 決算額	比較増減	科目	平成25年度 決算額	平成24年度 決算額	比較増減
固定資産	3,448,247,375	3,504,827,819	△ 56,580,444	固定負債	68,000,000	68,000,000	0
流動資産	916,570,403	791,727,052	124,843,351	流動負債	105,605,404	82,407,955	23,197,449
				負債合計	173,605,404	150,407,955	23,197,449
				資本金	1,458,647,264	1,511,168,562	△ 52,521,298
				剰余金	2,732,565,110	2,634,978,354	97,586,756
				資本合計	4,191,212,374	4,146,146,916	45,065,458
合 計	4,364,817,778	4,296,554,871	68,262,907	負債資本合計	4,364,817,778	4,296,554,871	68,262,907

※貸借対照表は消費税抜きの額です。

③ 企業債の状況

平成26年3月31日現在の企業債の現在高は934,358,979円です。

エ、平成26年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給によって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は、1日平均7,560m³の水道水の供給を予定しています。水道水の安定供給を図ることを目的に、住民生活に欠くことのできないライフラインの維持管理に努めてまいります。

また、平成25年1月1日に水道料金の減額改定を施行し1年が経過したところです。今後も、引き続き健全な水道経営を目指すと共に企業努力に努めてまいります。

平成21年度から着手した五月台、椿野台、青葉台の三団地水道整備事業も順調に進み、全ての団地で上水道の供給が可能となりました。一部、五月台で仮設配管が残っていますので、引き続き本格給水に向けた配水管布設工事に取り組みます。

平成26年度当初予算の概要

● 収益的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
水道事業収益		665,126	
	営業収益	585,985	
	営業外収益	79,141	
	特別収益	0	
水道事業費用		609,624	
	営業費用	572,656	
	営業外費用	33,990	
	特別損失	1,978	
	予備費	1,000	

● 資本的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
資本的収入		78,152	
	国庫補助金	20,000	
	出資金	5,652	
	企業債	17,000	
	工事負担金	35,500	
資本的支出		211,049	
	建設改良費	157,593	
	企業債償還金	53,456	

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。